

臨床研究に関する情報公開（オプトアウト）について

江本眼科

臨床研究で、匿名化している診療データ等の情報のみを用いる研究については、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる患者さんから直接同意を受けず、あらかじめ研究内容を公開し、患者さんが拒否できる機会を設けており、このような方法を「オプトアウト」といいます。

現在、当院における多施設共同臨床研究で、情報公開（オプトアウト）は下記の通りとなります。

研究のためにご自身のデータを使用されることを望まない方は、研究の担当者までお知らせください。

第6回緑内障実態調査 調査概要

井上眼科病院

目的；

緑内障患者の治療に関する実態を本試験に賛同いただける施設で調査し、緑内障病型、手術の既往歴、点眼薬の処方状況等を比較検討する。

対象患者；

下記調査期間に外来受診した全ての緑内障および高眼圧症患者
対象眼；

片眼緑内障の患者は緑内障眼、両眼緑内障の患者は右眼を調査
調査期間；

2024年3月10日（日）—3月16日（土）の7日間

調査項目；

- 1、緑内障の病型
- 2、点眼薬の種類（一般名）
- 3、手術・レーザーの既往、術式

調査方法；

調査票でアンケートにて回答頂きますので、1例ずつ記入していただき郵送もしくは、メールにてご返送ください。（サンプルの調査票1部参照）

補足

※診断名については緑内障診療ガイドラインに沿って実施

※手術・レーザー既往歴については対象眼についてのみ記載

※使用薬剤名は一般名で記載し、（）内に参考として先発品の製品名を記載しています。後発品も調査に含みます。

※使用薬剤は調査時点で使用されている薬剤をすべて記入
（調査日が初診の場合、その日に処方された薬剤も含む）

以上